

中国帰国者支援・交流センター

◇は外部からの視察、見学等の受け入れ

◆は外部で行われた研修会等への協力

2007年

2月	◆厚生労働省主催 全国担当者会議に参加（オブザーバーとして）
	◇中国・四国センター職員来所、相談、見学
3月	「高齢帰国者向け日本語教室研修会」開催
	◆「静岡県ボランティア研修会」へ協力
	◇長野県自立研修センター職員来所、相談、見学
	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
	「首都圏（一都三県）担当者会議」開催
4月	4月期 日本語通学課程開設：中国帰国者対象 10コース 新規コース「(辞書引きのための)ピンイン講座」
	4月期 交流事業スタート：講座、交流会等（資料2参照） 新規開講：「歌で親しむ日本語 コーラス」
	◇朝日新聞東京本社生活部記者取材
5月	首都圏センター事務所一部移転
	◆厚生労働省 都道府県初任者研修に参加（オブザーバーとして）
	◆茨城県取手市国際交流協会主催地域交流への協力
6月	◇日本中国友好協会東京都連合会関係者来所、見学
	◇「中国語の医療ネットワーク」事務局関係者来所、相談
	◇千葉県自立研修センター担当者来所、相談、見学
	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
	「スクーリング研修会 2007（第6回）」開催
7月	◇宮城県社会福祉協議会職員来所、相談、見学
8月	◇「NPO 法人中国帰国者の会」来所、見学
9月	サハリン帰国者向け『天天好日』（情報紙抜粋版）送付開始
	◇中国政府担当官来所、視察、懇談

	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
10月	10月期 日本語学習課程開設:中国帰国者対象 10コース 新規コース:「自己表現作文コース」 10月期 交流事業スタート:全8講座、交流会 新規講座等:太極扇、手芸交流会
11月	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学

2008年

2月	◇北海道センター来所、相談、見学
	◆厚生労働省主催 全国担当者会議に参加 (オブザーバーとして)
3月	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
	◆「北海道ボランティア研修会」にて講演
	◇京都府担当者来所、相談、見学
	高齢帰国者向け日本語教室委託運営事業の終了 友愛電話・友愛訪問事業の終了
4月	4月期 日本語通学課程開設:中国帰国者対象 10コース 4月期 交流事業 講座開設:全9講座、交流会 新規講座:健康講座『認知症予防』
	《遠隔学習課程》事業 中国帰国者定着促進センターへ移行
	◇厚生労働省来所、視察
5月	◆東京都主催地域生活支援プログラム連絡協議会にて説明
	◇福生市福祉部社会福祉課職員来所、見学
6月	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
	◇八王子日中友好協会来所、相談、見学
	◇北海道センター来所、相談、見学
7月	『二つの国の狭間で (中国残留邦人聞き書き集)』第2集刊行
8月	◇東京23区、3市 支援給付担当者来所、見学
	◇八王子日中友好協会及び日野市日中友好協会来所、相談
	新支援策実施状況把握のための訪問・調査 (関東甲信越地域)

9月	◇厚生労働省審議官来所、視察
10月	10月期 日本語学習課程開設:中国帰国者対象 10コース 10月期 交流事業 講座開設:全11講座、交流会 新規講座等:水墨画、太極拳42式、料理交流、健康講座『口腔衛生』
	◇中国政府担当官来所、視察、懇談
	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
	◇東京都支援相談員来所、見学
	◆新潟県主催支援連絡会にて講演
	◆厚生労働省主催 全国担当者会議に参加 (オブザーバーとして)
11月	◆東京都主催 市区町村連絡協議会にて説明
	◇北海道支援・交流センター来所、見学
	◇大田区日本語教室来所、相談、見学
	◇足立区区議来所、視察
	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
	◇東京都支援相談員来所、見学、懇談
12月	◇厚生労働省職員来所、視察

2009年

2月	◆福島県主催 市町村担当者研修会にて講演
	◇神奈川県 相模原市日本語教室来所、見学
	◆足立区主催民生委員研修会にて講演
	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
	◇所沢中国帰国者交流会関係者来所、相談
	◆千葉県主催 市区町村連絡協議会に参加 (オブザーバーとして)
3月	◆昭島市主催民生委員研修会にて講演
	◇北九州国際交流協会来所、相談
4月	4月期 日本語学習課程開設:中国帰国者対象 11コース 新規コース:「寸劇でまなぶ近隣交際会話」 4月期 交流事業:12講座、交流会等

	◇新潟市帰国者担当者来所、相談
5月	◇インターカルト日本語学校来所、相談
	◇夜間中学講師及び東京都日中友好協会会員来所、見学
	◆厚生労働省主催 全国担当者会議に参加（オブザーバーとして）
6月	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
7月	◇日野市日中友好協会関係者来所、相談
	◆虹の会日本語教室へ日本語講師派遣（ゲスト講師として）
	◇葛飾区帰国者担当者来所、相談
9月	◆葛飾区主催金町地区住民研修会にて講演
	◇練馬区支援相談員来所、見学
	◇江東区日本語教室担当者来所、相談
10月	10月期 日本語学習課程開設：中国帰国者対象 10 コース 10月期 交流事業 講座開設：全 13 講座、交流会等 新規開講：「写真講座」
	◇東京都職員来所、相談
	◇所沢中国帰国者交流会来所、相談
	◆葛飾区主催新小岩北地区住民研修会にて講演
	『二つの国の狭間で（中国残留邦人聞き書き集）第3集』刊行
	◇東京都自立研修センター在籍者及び講師 来所、見学
11月	◇中国政府担当官来所、視察
	◆葛飾区主催 高砂地区 住民研修会にて講演
	◆ 同 堀切地区 住民研修会にて講演
	◇中国残留孤児集団一時帰国者 来所、見学
12月	◇元東京都日中友好協会事務局長来所、相談
	◇埼玉県支援相談員来所、見学、意見交換
	『二つの国の狭間で（中国残留邦人聞き書き集）第4集』刊行

2007～2009年 を通しての活動

1. 日本語学習支援

①通学課程の実施：年2回4月と10月に募集（資料1開設コース一覧参照）

※プログラム改訂（モデル教案集の作成）

②遠隔学習課程スクーリング（首都圏対象）の実施：コース、進度別にそれぞれ

※実績 月1回

	実施回数	延べ受講者数
H19年度	150	312
H20年度	241	441
H21年度	267	535

*ただし、H21年度については12月末時点の数

③学習相談（地域の教室情報、進路進学、奨学金、資格取得等）

2. 交流活動

○センター内外での講座、交流会の実施（資料2参照）

○高齢帰国者向け日本語教室事業

高齢帰国者のための身近な日本語教室、交流教室の運営を民間団体に委託
(H19年度末事業終了 → 自治体が行う地域生活支援事業へ移行)

3. 地域支援事業

地方自治体や民間団体が地域で行う帰国者支援事業（地域生活支援事業）を側面から支援

○ボランティア研修会の開催

2007年 1月 宮城県 2月 千葉県

2008年 11月 栃木県

2009年 3月 茨城県 10月 山梨県 11月 新潟県

○市町村担当者研修会

2010年 3月 埼玉県市町村担当者研修会

- 中国帰国者交流会の開催（県と共催）
 - 2007年8月 新潟県高齢帰国者交流会（第1回）
 - 2007年10月 新潟県高齢帰国者交流会（第2回）
 - 2009年2月 栃木帰国者交流会
- 自治体や支援団体からの各種照会・相談への対応

4. 友愛事業：孤立しがちな高齢帰国者に対する友愛電話、友愛訪問の実施
2007年度末事業終了

5. 相談事業：学習／就労／その他生活相談への対応

6. 普及啓発事業：残留婦人等の聞き書き集の刊行、資料収集

7. 情報提供

中国帰国者向け情報誌『天天好日』の発行（年6回）32号～51号
ホームページ『中国帰国者支援・交流センター』の運営

資料1：通学課程 2009年度開催したコース

- ・入門日本語文法・文型（前半）Ⅰ・Ⅱ／入門日本語文法・文型（後半）Ⅰ・Ⅱ／続・入門日本語文法・文型（前半）Ⅰ・Ⅱ／続・入門日本語文法・文型（後半）Ⅰ・Ⅱ／生活場面日本語「医療」Ⅰ・Ⅱ
- ／自己表現作文／寸劇でまなぶ近隣会話／パソコン入門／パソコン基礎／続・パソコン基礎／エクセル・メール／職業訓練校入校「高卒程度・国語」Ⅰ・Ⅱ

資料2：交流活動 2007年4月～2009年10月期までに開かれた講座等

a. 長期継続型

24式太極拳、42式太極拳、48式太極拳、太極扇、気功（香功、六字訣）コース、書道、水墨画入門、水墨画初級、象棋、写真、手芸、中国映画鑑賞会、

b. 短期集中型／単発型の講座、交流会

異文化交流会（日本語と中国語をまなびあう会、料理交流、日本語会話交流）、
台東区ボランティアフェスティバル、社会教育館主宰サークルフェスタ、絵手紙、象
棋親善大会、盆踊り講座
活き活き健康講座（認知症、口腔衛生、生活習慣病）

資料3：高齢帰国者向け日本語教室運営事業 H19年度末 実施団体

①北海道（日中友好道民運動連絡会議）／②青森（青森市日中友好協会）
③秋田（JCF 同路人）／④岩手（中国帰国者通訳奉仕会）／⑤山形（山形県中
国帰国者を支援する会）／⑥福島（中国帰国者支援グループ来往会）／⑦埼
玉（埼玉県中国帰国者友の会）（所沢中国帰国者交流会）／⑧東京（迎春花
の会）／⑨千葉（中国帰国者家族を支援する会）／⑩神奈川（ユッカの会）
（神奈川中国帰国者定住差サポートの会）／⑪静岡（富士市日中友好協会）
／⑫山梨（山梨県日中平和友好会）／⑬長野（飯田日中友好協会）（ナルク・
信州まつもとだいら）（長野県日中友好協会）／⑭京都（中国残留孤児を支
援し交流する京都の会）（日中文化交流を進め、中国帰国者支援する会）／
⑮奈良（奈良中国帰国者支援交流会）／⑯兵庫（神戸中国帰国者日本語教室
ボランティア協会）（中国「残留日本人孤児」を支援する兵庫の会）／⑰香
川（香川県日中友好協会）／⑱熊本（熊本県中国残留孤児等対策協議会）／
⑲長崎（滑石ほたるの会）／⑳鹿児島（鹿児島ソラソの会）

以上 20 県 26 団体の事業は、(⑥を除き)20 年度以降地域生活支援事業へと移行。